

小児抗菌薬適正使用 支援加算について

『小児抗菌薬適正使用支援加算』は、急性上気道感染症（かぜ、急性咽頭炎など）または急性下痢症、つまり抗菌薬の必要性が認められない病気に対して抗菌薬を使用しなければ初診に限り算定されるというものです。

少しでも薬剤耐性菌を出さないように必要時以外に抗菌薬を使用しないために導入されました。

その際、療養上必要な指導および説明を行い、説明文書を提供します。

当院では患者様の症状、身体所見を見極めて、「抗微生物薬適正使用の手引き」（厚生労働省健康局結核感染症課）を参考にして適切に抗菌薬を使っています。

令和6年12月

さえきこどもクリニック